

自由民権運動 3

次の文に関する下の問いに答えなさい。

日本の国政選挙における投票率の極端な低落傾向は、昨年の参議院選挙でいちおうの歯止めがかかったようである。水や空気のようにあって当然と思われがちな選挙権だが、じつはその獲得の途は長くそして困難を伴うものであった。

議会開設を求める運動は自由民権運動とよばれた。1874年に征韓論争で参議を辞職した板垣退助らが民撰議院設立建白書を太政官に提出し、その後この運動は全国に展開された。これに対し、政府は弾圧法令を制定する一方、A 大阪会議を開催して運動の中心人物を懐柔する方策を採った。

その後、一時的に運動は停滞したが、1880年に国会期成同盟が結成されるなど再び運動は盛り上がり、民間の憲法草案である私擬憲、法も各地でつくられるようになった。これに対し、政府は、B 新たな法令を制定して運動の抑圧をはかった。

1881年に、C 政府の高官と政商による、D 北海道開拓使官有物払下げ事件がおきると世論は猛烈に反発したため、政府は10年後に国会を開くとの国会開設の勅諭をだして世論の緩和をはかった。これを受けて民権運動の側では政党が相次いで結成されるとともに、各地で民間憲法草案も作成された。

その後、松方デフレの影響で、E 新たな階層が運動に加わり、福島事件などの直接行動をおこしたが、政府は軍隊や警察を動員して弾圧を加えた。この弾圧と、直接行動をめぐる対立による分裂によって、運動はしばらく停滞を余儀なくされた。

1880年代後半に条約改正をめくって自由民権運動は、F 大同団結運動の形で再燃した。片岡健吉らが、G 三大事件建白書を元老院に提出するなどしたが、政府は新たな弾圧法令を発して、運動の中心人物たちを東京周辺から追放した。

このように民権運動が紆余曲折を経る一方で、政府は国会開設と憲法制定の準備を着々と進めていた。こうして、1889年2月11日に、H 大日本帝国憲法が公布されたが、民権派の憲法草案の内容とはほど遠いものとなっていた。そして、1890年7月、ついに、I 初めての衆議院議員選挙が実施されたのであった。

問1 下線 A の大阪会議の中心となった政府側の人物とは誰か、下から選びなさい。

- (a) 木戸孝允 (b) 西郷隆盛 (c) 伊藤博文 (d) 大久保利通

問2 下線 A の大阪会議の結果設置された組織・機構として誤っているものを、下から選びなさい。

- (a) 枢密院 (b) 地方官会議 (c) 大審院 (d) 元老院

問3 下線 B の新たな法令 j とは何か、下から選りなさい。

- (a) 保安条例 (b) 新聞紙条例 (c) 集会条例 (d) 讒謗律

問4 下線 C の「政府の高官と政商」はどちらも同じ藩の出身者であった。その藩の名を下から選びなさい。

- (a) 薩摩 (b) 長州 (c) 土佐 (d) 肥前

問5 下線 D の事件をめくっておきた明治14年の政変で政府から追放されたのは誰か、下から選びなさい。

- (a) 大久保利通 (b) 大隈重信 (c) 伊藤博文 (d) 山県有朋

問6 下線 E の「新たな階層」として正しいものを下から選びなさい。

- (a) 地主 (b) 資本家 (c) 小作人 (d) 士族

問7 下線 F の運動のきっかけとなったのは外国人判事をめぐる条約改正交渉であったが、その時の外務大臣を下から選びなさい。

- (a) 井上馨 (b) 青木周蔵 (c) 寺島宗則 (d) 陸奥宗光

問8 下線 G の三大事件に含まれないものを下から選びなさい。

- (a) 外交失策の挽回 (b) 言論・集会の自由 (c) 地租の軽減 (d) 憲法の早期制定

問9 下線 H の憲法制定以前に政府が行った統治機構の整備として誤っているものを下から選りなさい。

(a) 華族令 (b) 企画院 (c) 市制・町村制 (d) 内閣制度

問10 下線 1 の時点での選挙権の資格として誤っているものを下から選りなさい。

(a) 25 才以上 (b) 男性 (c) 直接国税 15 円以上納入 (d) 戸主・長男

解答

問1 d 問2 a 問3 c 問4 a 問5 b 問6 c 問7 a 問8 d 問9 b 問10 d